

- ヒントの一つに対してA4判一枚にまとめられているので、忙しい中でも短時間で読める。
- 通信が配布された時、道徳について自然と話題になった。
- ふだんの授業について振り返ることができた。
- 読んでいて涙の流れる資料もあり、自己の心のあり方を見直すことができた。
- 話し合いの工夫、役割演技など授業の改善に役立つものが数多くあった。
- 「やってみようかな」と思える内容、実践例があり参考になった。
- 主任が発行するだけでなく、実践やアンケート調査などを掲載していくとさらによい通信になるのではないか。
- 学年の早い時期に全部配布が完了すると必要に応じたものを活用できると思う。

研究協力校では活用の結果、教師間で道徳の授業等について話し合う機会が多くなり、通信に掲載されている資料や指導方法を活用して、道徳の授業改善に意欲的に取り組むことができた。各学校でも実際に即して、通信の効果的な活用が望まれる。

(3) 子供の心に響く資料の充実

① 副読本の検索システムの作成

近年、各社の道徳副読本が充実し、各学校では、児童生徒に一冊ずつ持たせて、それを資料として道徳の授業を実施しているのが一般的であろう。授業で使用する中心資料は、年間指導計画によって位置付けられ、教師は、安易に替えることなく授業を行うことになる。資料は授業の命ともいいくべき、重要なものである。

したがって、年間指導計画や展開の大要の作成時には、使用する資料をよく吟味する必要がある。その際、一社の副読本の資料にこだわらず、各社の副読本を比較検討してみたい。そこで、各社の副読本の資料名、価値の内容、特徴等のデータをコンピュータに入れ、検索が容易にできるようにした。

例えば、第3学年の2-(2)いわゆる「思いやり」の指導をする際の資料を検索すると、各社の資料名が出され、資料を決め易くなる。また、資料を授業に活用しての反省等をデータに入れておくことによって、年間指導計画の改善に役立てることができる。

料名が出され、資料を決め易くなる。また、資料を授業に活用しての反省等をデータに入れておくことによって、年間指導計画の改善に役立てることができる。

A	B	C	D	E	F	G	H
	資料名	出典	出典	特徴			
小1	2-2-(2) 思いや・親切	ほのうのうのおかみかみ	講文物 光村12年 系列三部 説入り				
小1	2-2-(2) 思いや・親切	どんなことができるかな	絵 文 光村12年 編集委員会 2コマ				
小1	2-2-(2) 思いや・親切	あはれていね	文文 光村12年 里童作文 絵入り4ページ				
小2	2-2-(2) 思いや・親切	みみ	講文物 光村12年 春 京 いに響く文、美しい絵				
小2	2-2-(2) 思いや・親切 こんなときあひだは	物語 光村12年 編集委員会 フルカラー					
小2	2-2-(2) 思いや・親切 みの木と小鳥	読み物 光村12年 さちと田舎の 愛動物語					
小2	2-2-(2) 思いや・親切 ハイ、よろこんで	ブック 光村12年 編集委員会 絵、みやげ、資料					
小3	2-2-(2) 思いや・親切 どうしてかな	光村12年 編集委員会 絵を見て覚える					
小3	2-2-(2) 思いや・親切 山やと女の子	読み物 光村12年 花岡大学 寄付なし					
小4	2-2-(2) 思いや・親切 デコボコの穴あき	読み物 光村12年 大山ひな代「アコヤ」の草真あり					
小4	2-2-(2) 思いや・親切 向かお手白(できこ)	紹介文 光村12年 編集委員会「ワードソリ」について					
小4	2-2-(2) 思いや・親切 マザーテレサ	読み物 光村12年 緑野原さん「死んだときどうするか」選択肢					
小5	2-2-(2) 思いや・親切 たれかわせ	説明文 光村12年 編集委員会「こんなときはどうするか」選択肢					
小5	2-2-(2) 思いや・親切 みんななかつてみんなない	説明文 光村12年 金子みづき「頭についての解説」も活用でき					
小5	2-2-(2) 思いや・親切 海におへった日	読み物 光村12年 鮎原草子「歴史の食糧都市の時代の出来事」					
小5	2-2-(2) 思いや・親切 真っいい	読み物 光村12年 今道友信(さとうとも)「小さな穀物かよばわ					
小6	2-2-(2) 思いや・親切 たれにこも親切に	読み物 光村12年 編集委員会「ワールド」					
小6	2-2-(2) 思いや・親切 真っ長い道	読み物 光村12年 内藤ひろ子「生き生き暮らすから学ぶこと					
小7	2-2-(2) 思いや・親切 まあるくん、どしたの	読み物 光文(12年)編集委員会「はーーーの又と伝					
小1	2-2-(2) 思いや・親切 ほしのうのうのかみかみ	編集文(12年)系列三部 ちつの場面別解説、書き出し、説明文					
小1	2-2-(2) 思いや・親切 おとしとへいしょ	絵文(12年)編集委員会「はーーーの又と伝					
小2	2-2-(2) 思いや・親切 風の日	みちあんみちあん					
小2	2-2-(2) 思いや・親切 みの木と小鳥	読み物 光文(12年)編集委員会 3ページの文と絵					
小2	2-2-(2) 思いや・親切 小さな静けさ	読み物 光文(12年)編集委員会 3ページの文と絵					
小2	2-2-(2) 思いや・親切 ほうさまどらご	算上文 光文(12年)福島県教育局「かしまの草書」					

【思いやり・親切に関する資料一覧】

② VTR、絵本等の活用

各社から出されている最近の副読本には、物語、絵本、童話、詩集、マンガ等から取り入れられている。それらの資料を使う場合、原典に触れ、資料分析を行うと一層子どもの心に響く授業の展開が望める。先に示した副読本の一覧表に出典名を明記しておくとよい。

また、読み物資料とVTR等の映像資料を組み合わせるのも効果的である。NHKの教育テレビの道徳番組や人間の生き方をテーマとしたドキュメンタリー番組は、計画的に録画しておき、授業に活用できる体制づくりが必要である。

(4) 「心のノート」を使った評価

① 「心のノート」の作成

子供の道徳性の評価については、学校生活における教師と児童生徒の触れ合いを通して、児童生徒の道徳性を共感的に理解して実施しなければならない。その方法については、「観察による方法」「面接による方法」「質問紙による方法」「作文や日記、ノート、ワークシートによる方法」等があり、多面的、長期的な評価が重視されている。

その上で、道徳ノートを使った評価について研究